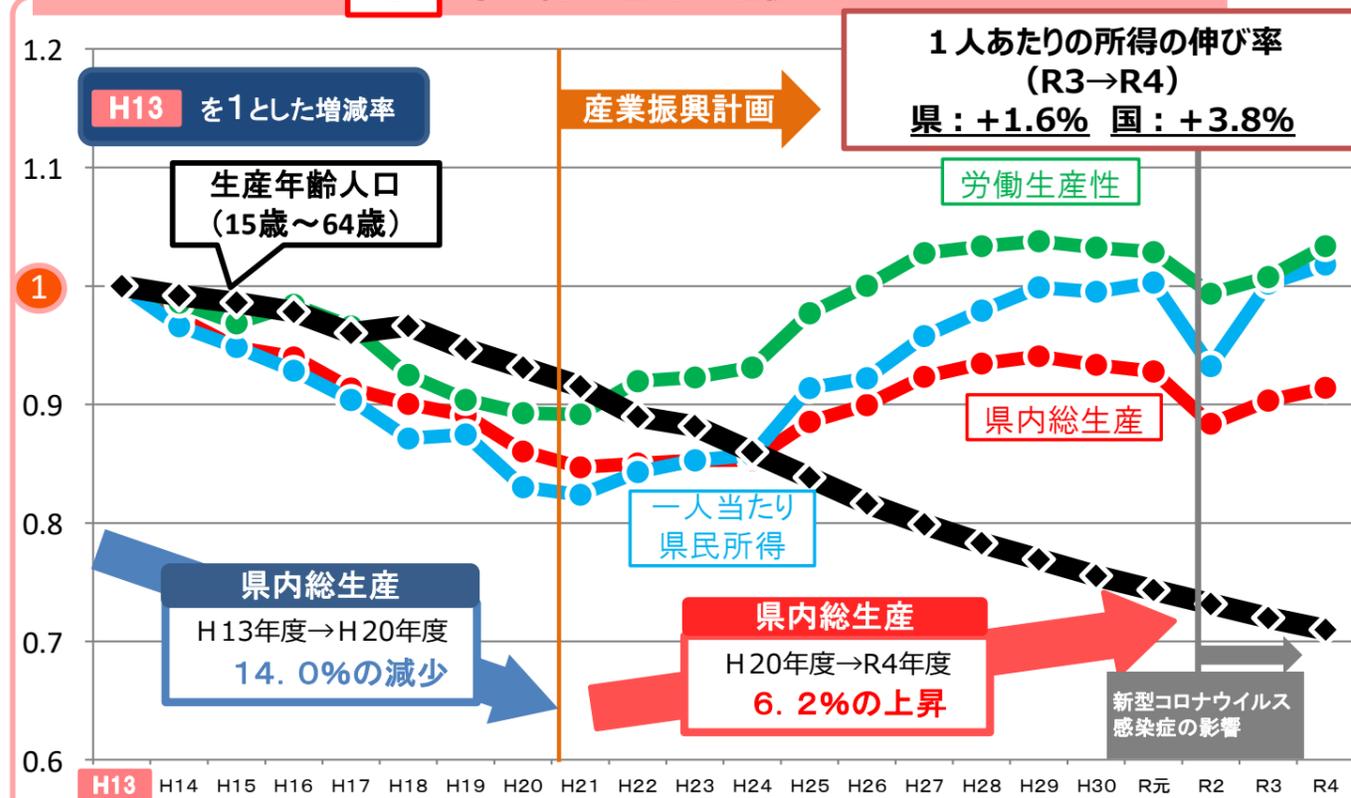


- I** 本県経済の状況は産業振興計画の取り組みを通じて、地産外商が大きく前進し、かつてはマイナス成長であった県内総生産は概ねプラス成長へ転じてきた。R2以降はコロナの影響により大きな打撃を受けたものの、R4はコロナ禍前の水準までにほぼ回復。他方で一人あたりの県民所得の伸び率は国を下回っている状況。
- II** 足下の状況について、高知県の景気は緩やかに持ち直している（日本銀行高知支店「高知県金融経済概況（R7.12.15）」）。一方で、企業の人手不足感が強まってきていることに加えて、物価の上昇による影響は今なお各産業分野に及んでいる。
- III** 本県の人口の状況を見ると、若年者の県外への転出超過が続いており、依然として人口減少への対応が課題。また、若年層の所得は全国平均を下回る。

## I 県内総生産等の推移



※ 県内総生産(名目の数値)、労働生産性(県内総生産/就業者数)、一人当たり県民所得は、算定に用いる県民経済計算の推計に関する基準が一定期間ごとに改定となるため、H13～H17はH17基準、H18～H22はH23基準、H23～R元はH27基準の数値を使用

### <H13を起点としている理由>

○H13年度は、全国的な景気回復に転じた年度。本県はこの波に乗ることができず、この頃から全国との経済的格差が拡大し始めたため

## II 県経済の足下の状況

### 事業計画 (前年度比・%)

	①売上高		②経常利益		③設備投資額	
	R6実績	R7上期実績	R6実績	R7上期実績	R6実績	R7計画
全産業	+3.1	<b>+4.3</b>	▲0.7	<b>+13.9</b>	+34.8	<b>▲28.0</b>
製造業	+2.3	+1.6	+6.6	+8.3	+81.9	<b>▲47.8</b>
非製造業	+3.2	+4.9	▲4.6	+18.6	▲16.6	+19.0

出典：日本銀行高知支店「全国企業短期経済観測調査（高知県分）」

### 業況判断D.I.

出典：日本銀行高知支店「全国企業短期経済観測調査（高知県分）」

### 雇用人員判断D.I.

出典：日本銀行高知支店「全国企業短期経済観測調査（高知県分）」

### 物価高騰の影響

**<農業分野>**

- 施設園芸等で使用する重油の価格 **令和2年度以降約58%上昇**
- 家畜に給与する配合飼料の価格 **令和2年同期比50%上昇**  
(R4価格が最高水準、R5年1月以降も同水準で推移)

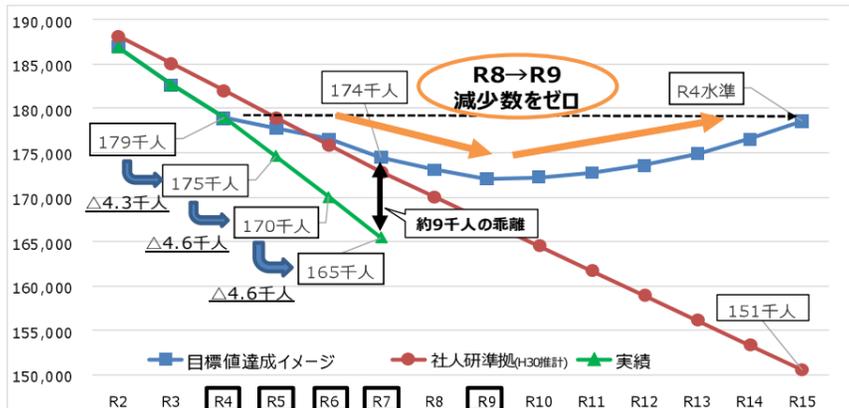
**<水産業分野>**

- 養殖用飼料価格 **令和3年比約60%上昇**

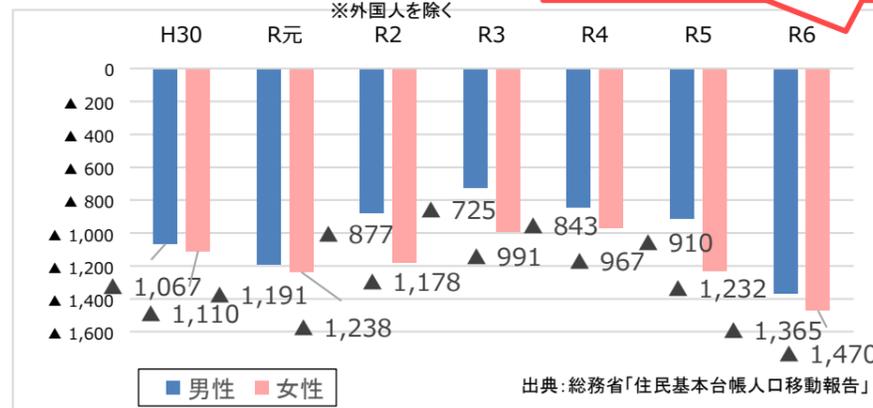
※一次産業以外にも、商工業や交通運輸業など様々な分野に影響が及んでいる

## III 若年者の人口と所得の状況

### 若年人口 (34歳以下) の目標と推移



### 34歳以下の社会増減の推移



### 若年層 (15～34歳) の平均所定内給与額

	全国		高知県	
	R6	R7	R6	R7
	267.6	(H26比 +14.1%)	231.1	(H26比 +17.4%)
				全国の 86.4%

単位：千円

出典：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

**I～IIIを踏まえて、施策のさらなる進化が必要**

# 第5期産業振興計画におけるバージョンアップのポイント（案）（2/2）

人口減少という最重要課題に対応するためには、「高付加価値型経済への転換」と「人への投資の推進」の両輪の取組によって、県経済を活性化させ「若者の定着・増加」を実現する必要

## 「4つの重点ポイント」により、施策をさらに強化

重点ポイント

ポイント① 若者の所得向上のさらなる推進【持続的な賃上げの実現、企業等の経営改革モデルの横展開】

ポイント② 若者が魅力を感じる企業（就職したいと思う企業）の創出【100億企業の創出】

ポイント③ 成長を牽引する人材の育成・確保【U・Iターンのさらなる促進、人材の確保・定着】

ポイント④ フードテッククラスターの形成を促進【「一次産業×技術×外商」による食のイノベーション創出】

### ポイント① 若者の所得向上のさらなる推進 【持続的な賃上げの実現、企業等の経営改革モデルの横展開】

- ・産業別若者所得向上検討チームにおける報告書に盛り込んだ**第一次から第三次産業までの16業種58件の経営改革モデルの横展開を業種横断的に推進**
- ・生産性向上に取り組み、**持続的な賃上げを目指す**事業者を支援

- 全般**
- 高付加価値化につながる事業者のチャレンジを力強く後押しをする、業種横断的な新たな支援策「**所得向上推進企業総合支援事業費補助金**」を創設
  - 国や県の生産性向上等に資する補助事業を活用して持続的な賃上げを目指す事業者に対し、臨時的措置として、「**賃金向上環境整備事業費補助金**」により賃上げ原資を支援

### ポイント③ 成長を牽引する人材の育成・確保 【U・Iターンのさらなる促進、人材の確保・定着】

- ・**U・Iターンの促進**に向けた施策のさらなる推進
- ・**転職対策の抜本強化**など、人材の確保・定着に向けた取組の実施

- 全般**
- 県外からの転職希望者に対して、**民間の職業紹介企業と連携した情報発信**や「**高知求人ネット**」の機能拡充等によるマッチング支援を強化
  - 転職による県外転出を抑制するため、転職を検討している県内在住の若者を対象に、**新たに県内転職支援拠点を設置**し、転職支援サービスを実施
  - **デジタル人材育成**などに向けた研修・講座の実施
  - 各産業分野における**外国人材の受入れ拡大**

### ポイント② 若者が魅力を感じる企業（就職したいと思う企業）の創出 【100億企業の創出】

- ・新技術の活用などによる新製品／サービス開発などを通じて、**大幅な売上増加（例えば売上数十億円規模から100億円）を目指す「成長余力」と「高い意欲」の両方を有する県内企業の育成支援策を新たに展開**
- ※経済産業省の「100億企業」支援施策とも連動

- 全般**
- 意欲的にスケールアップを目指す「**100億企業**」の新たな登録制度を設け、登録企業の経営者間の交流のためのネットワーク形成を促進
  - 所得向上推進企業総合支援事業費補助金に**100億企業推奨メニュー**を創設

### ポイント④ フードテッククラスターの形成を促進 【「一次産業×技術×外商」による食のイノベーション創出】

- ・国の地域未来戦略の柱である「**戦略産業クラスター形成**」と連動
- ・「**食**」を中心に据え、新たな産業の創出や産業間連携を一層推進

- 農業水産**
- 進行中の重要プロジェクトである「**IoPプロジェクト**」や「**しまんと海藻エコイノベーション共創拠点（しまのば）**」のさらなる推進

- 全般**
- 国の地域未来戦略（R8夏頃策定予定）を踏まえ、**具体的なクラスター形成計画や数値目標などを検討**

# フードテッククラスターの形成 ～「一次産業×技術×外商」による食のイノベーション創出～

- 政府が掲げる『地域未来戦略』の柱である『**戦略産業クラスター計画**』について、本県においては、強みを活かせる『**フードテック**』を位置づける。（調整中）
- 本県では、『高知県産業振興計画』（H21～）により、高知の強みを活かした一次産業と、そこから"派生"する食品産業や観光産業の育成に取り組んできた。その間、デジタル技術を活用した『**IoP（Internet of Plants）**』プロジェクト等を筆頭に、**フードテックによる生産性の向上を実現**しており、計画を推進するための素地づくりや核となる技術開発は進んできた。
- 本県の「温暖な気候」や「長い日照時間」などの優位性、これまで培ってきた「環境制御技術」等を活かし、**県内全域で「一次産業×技術×外商」による食のイノベーション創出**を図る。

## 国の地域未来戦略上の位置づけ

### 地域未来戦略（R8夏頃に国策定予定）

地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成するとともに、**地場産業の付加価値向上と販路開拓を強力に支援**

### ■地域未来戦略における2つの検討課題

経済産業局単位

#### ①地域ごとの戦略産業クラスター形成 ～戦略産業クラスター計画を策定～

※日本成長戦略で挙げた成長分野を中心に、**地域のコミットメントを得て、知事とも連携し作成**

都道府県単位

#### ②地場産業の成長 ～知事主導の地場産業成長プラン～

### ■2つの検討課題に対する本県の対応方針

#### ①戦略産業クラスター計画

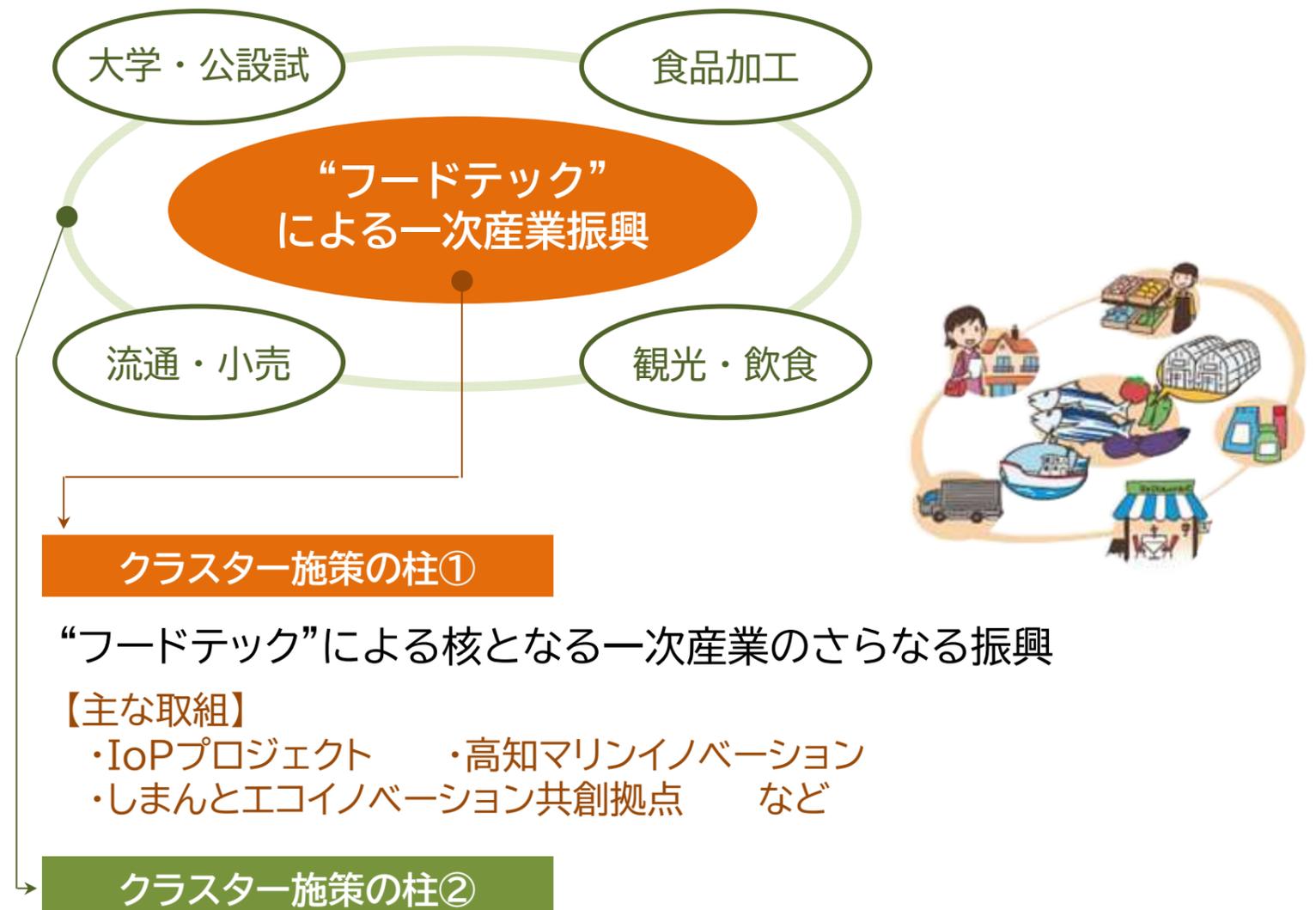
本県において有望な成長分野は『**フードテック**』  
県内全域で「**一次産業×技術×外商**」による**食のイノベーション創出**を図る。

#### ②地場産業成長プラン

高知県産業振興計画により推進

## 『フードテック』産業クラスターで目指す姿と主な取組

### ■クラスターイメージ 一次産業を軸に『食』に関する産業が集積・発展



国の地域未来戦略(R8夏頃策定予定)を踏まえ、  
具体的なクラスター形成計画や数値目標などを検討